

第11回

男女共同参画
川柳優秀作品集



男女共同参画川柳優秀作品集発刊にあたって

男女共同参画社会は、誰もが女性、男性という性別にかかわらずなく、自分の持つ個性や能力を十分に発揮し、生き生きと活躍し、自分らしい生活を送ることができる社会のことです。そのためには、女性も男性も共に相手のことを尊重し、助け合っていく必要があります。

「キラッ☆とよた（とよた男女共同参画センター）」では、この男女共同参画社会実現を目指し、さまざまな事業に取り組んでいます。

その中のひとつであるこの男女共同参画川柳募集は、身近な生活の中にあるジェンダーや男女共同参画について考えていただきたいという思いを込めて毎年実施しています。平成十五年度に募集を開始してから今回で第十一回となる今年は、1270名、1696点の作品をご応募いただきました。中学生の皆さんからの応募は1522点で、中には全校生徒で取り組んでいた学校もあり大変うれしく思います。

今回も数多くの作品が寄せられ、全ての作品を載せることができなかつたため、優秀作品集とさせていただきます。

この男女共同参画川柳優秀作品集が、今後ますます多くの皆さまの目に触れることで、女性も男性も、イキイキと豊かに暮らすことのできる男女共同参画社会の実現に近づくことができればと思います。

キラッ☆とよた（とよた男女共同参画センター）

目次

● 優秀賞	1
● 入選	4
● 審査員講評	8
● 佳作	10
● 一般の作品	13
● 中学生の作品	13

※ この作品集に記載されている内容について、無断転写・転用はご遠慮ください。



優 秀

豊田市長賞

育メンと 妻に云われて 尚やる気!

平山 泰章

(講評) 何気ない家庭での会話の中に、男女共同参画の推進が見られる姿が浮かびます。妻にほめられ「尚やる気」になる姿は、とても素敵でほほえましいですね。

豊田市議会議長賞

父子家庭 持参しづらい 母子手帳

長谷川 知子

(講評) 「父子家庭」と「母子手帳」との組み合わせで、男女共同参画の政策に対する問題提起や多様性を求める願いが込められた作品です。

豊田市教育委員会賞

イケメンになれぬが僕は イクメンさ

益富中学校
梅村 純気

(講評) 「イケメン」に対し、「イクメン」が自慢できる誇らしい存在になっていることを表すとともに、意欲と努力次第で誰でも「イクメン」になれることも表現した作品です。

優秀

キラッ☆とよた賞

育休をすすめる職場 七つ星

石畝 秀高

(講評) 育休制度を整備する企業・自治体はたくさんありますが、特に男性においては育休を利用する人はまだまだ少ない状況です。積極的に育休をすすめる職場のすばらしさを昨年運行を開始した寝台列車で表している点も秀逸な作品です。

優秀

キラッ☆とよた賞

職場でも家でもママは管理職

小田中 準一

(講評) 近年、女性の社会進出が政府の成長戦略としても示されています。職場、家庭の両方で女性が活躍している姿を表現した作品です。

優 秀

キラッ☆とよた賞

次オレね 育休取れる 世の中に

末野原中学校
鈴木 朋

(講評) 男性の育休取得率はまだ数パーセントに過ぎません。この作品の様に、今の中学生が社会に出る頃までには、もっと男性も気軽に育休が取れる社会を目指していきたいものです。

優 秀

キラッ☆とよた賞

育じいが 頼られ元気 とり戻し

加藤 雪子

(講評) 高齢化が進む現代において、男女共同参画によって元気なシニア世代が増えていく様子を表した、とても前向きな作品です。

入選

ベストカップル賞

家事・育児 夫婦で裏技 語り合おう

性越えて 就きたい職に 就ける世に



林 満里

林 繁雄

入選

ちゅうちよなく オムツ換えるは 若い。パ。パ

日替わりで 家事のバトンが 行き来する

女子力に アベノミクスも 期待する

わが家では 家事のミックス 実現し

井上 信子

小林 功

田岡 弘

田崎 信

入 選

家庭科の成績妻より 自信あり

谷元 博樹

豊田市は男女参加で おもてなし

中根 昇

性(聖)域を 越えて魅力の 倍返し

成瀬 とめ子

腕力を 鍛えてドボジョ(土木女子)が 監督に

ペンネーム…北斗

王子でも 家事や育児を やる時代

逢妻中学校
岩崎 令奈

イクメンも いい仕事だと 言える日に

足助中学校
磯谷 光

今でしょ！ 男女の差のない 国づくり

足助中学校
岡本 留実

入 選

医者ですか いいえ、僕は 看護師です

末野原中学校

尾形 美香

家事をする 夫はすでに 母の顔

末野原中学校

甲斐 愛実

俺の夢 差別をしない 父になる

末野原中学校

中村 剛史

お父さん いつも片手に エコバック

末野原中学校

山本 善大

公園で パパ友できたと 笑う父

末野原中学校

六角 美結

イクメンが 増えれば子供も 増えるかも

前林中学校

石川 仁貴

変りどころが？ 家事する父さん 私は好きだ

前林中学校

石川 真綸

入 選

良い社会 築く糧とは 男女の和

前林中学校

大林 空衣

いろんな人の 長所を合わせて 良い職場

前林中学校

甲村 茉奈美

男にも 乙女な心が あるんだぞ

前林中学校

山崎 聖也

育メンは 誰にもできる やる気だけ

益富中学校

内倉 英理

うぐいすじょう 僕の美声を ひびかせたい

益富中学校

吉村 祐二郎



第十一回男女共同参画川柳(ジェンダー川柳)には一六九六の作品が集まりました。一二七〇名にものぼる大勢の方々から力作を寄せてくださいました。ここ数年は豊田市や愛知県内のみならず全国からも、優れた作品が続々寄せられるようになりました。その中から豊田市長賞に選ばれたのは「育メンと 妻に云われて 尚やる気!」、受賞された平山泰章さんは、ジェンダー川柳にご夫婦で参加されました。お二人がジェンダー談義を交わしながら川柳をあれこれ捻っている姿を思い浮かべ、男女共同参画の基本は家庭からと再確認しました。

豊田市議会議長賞は、長谷川知子さんからの「父子家庭 持参しづらい 母子手帳」。なかなか注目を浴びることがない父子家庭を取り上げ、「母子手帳」という名称についての問題提起も込めた秀作と思います。教育委員会賞は益富中学校の梅村純気さんによる「イケメンに なれぬが僕は イクメンさ」に決まりました。梅村君に伝えたいですね、よく言われていますが「イケメンは中身がなければ三日で飽きます。しかし、イクメンは中身を充実させることで三十年以上の耐久力が保障されます。そしてさらに、意欲と努力で誰でもイクメンになれることも魅力ですね。

このほかに中学生から寄せられた川柳の中で、「男にも 乙女な心が あるんだぞ」、「俺の夢 差別をしない 父になる」、「家事をする 夫はすでに 母の顔」などは印象に残るすぐれた作品と思いました。中学生たちが挑戦してくれるジェンダー川柳には、毎年、数多くの力作があります。若い世代から、男女共同参画社会の重要性に関する視点が身につけば、これからの時代に必要な「人の生き方」、「家族の在り方」、「社会のつくり方」などが改めて新しく見えてくるのではないかしら、いつも頼もしく感じています。

毎年一回、このジェンダー川柳に取り組むことで、多くの皆さんが男女共同参画について意見を交換したり、自分自身で立ち止まって考える機会を持っていただければと思っています。これからも全国に多くのジェンダー川柳ファンが増えていくことを期待しています。





名古屋学芸大学 准教授 吉野 まり子

平成二十五年度の「男女共同参画川柳」への多くの応募があり、その数の多さだけでなく、川柳に込められたセンスのいい風刺や現代社会への視点の描き方などを審査するのですから、その選考もだんだんと難しくなっているように感じます。

応募作品は、豊田市内に限らず、全国から寄せられ、それぞれの地域性などが反映された秀作ぞろいでした。「男女共同参画」という六つの漢字から受けるイメージは、まだ少し堅苦しいもの感じますが、川柳から透けて見えるような実情はすでにその堅苦しさをさっさと通り越し、日常生活の中でスマートに実践しているようなのです。

豊田市長賞を受賞した「育メンと 妻に云われて尚やる気」は、「尚やる気」になるという点が素敵で、日常的に妻にほめられ、または夫にほめられという、まさに男女共同参画にぴったりの会話があふれているような様子がかがえます。

豊田市議会議長賞を受賞した作品は、川柳という限られた字数の中に、男女共同参画政策にとって重要な問題提起がされており、「父子家庭 持参しづらい 母子手帳」という作品がいう通り、「共同参画」の多様性への政策を求める願いが伝わって来るまさに議会議長賞だと思えます。

「イクメンになれぬがボクはイクメンさ」は、中学生の方からの応募です。豊田市教育委員会賞を受賞しました。イクメンもイクメンもすでに社会的に認知された「ことば」となりました。イクメンだけでなく、イクメンがあこがれの的となる「ことば」になっているのは、今の風潮で、年齢に関係なく少し自慢げに使われていることがまさに、「男女共同参画」が社会化してきている兆しだと思います。

「家事・育児 夫婦で裏技 話し合う」は、ご夫婦からの応募で「裏技話し合う」からは、ご夫婦の仲の良さをはじめ、家事と育児をご夫婦の共同作業と位置づけている視座が伝わってくる秀作だと思います。ほかに、「職場でも 家でもママは 管理職」や「育児をすすめる職場 七つ星」、「次オレね 育休取れる 世の中に」、「育じいが 頼られ元氣 とり戻し」など、それをとって「男女共同参画」事業が理想とするものを川柳という文字描写で具現化し、さまざまな感情を届けてくれるのです。そして、その感情が、堅苦しかった「男女共同参画」というイメージを、ずっと身近かな実際の生活の中の当たり前前の意識に変えてくれる原動力となっていることを感じています。



佳作

(氏名五十音順)



パパ育児 ママは夜9時 赤ら顔

大井田 雄策

一般の作品

共生(ともいき)に 必要ですか おいおまえ

小木曾 健治

とび職を 選ぶ娘の 心意気

阿部 文彦

じいちちゃんが 孫に絵本の 読み聞かせ

小木曾 祐子

スーパーへ 妻と連れ立ち 家事デビュー

荒賀 稔子

「尊重」は 格差をなくす キーワード

奥村 良枝

参画の 系で夫婦の 絆編む

梅山 すみ江

介護まで 男女一緒に 話し合い

小野 裕子

肩書きは 同じきらめき 主夫と主婦

梅山 すみ江

両性の らしさで生きる 良いプラン

ペンネーム…順也

ふたりして たすけ愛(あ)つて ささえ愛

亀井 千代蔵

「くせに」より 「らしさ」が光る 世の中に

酒井 具視

山もりの 買物かごを 夫婦して

川畑 和則

家事分担 家族会議で 調整し

柴田 隆一

家庭では ババノミクスの 仕事増え

岸 保宏

「やるよオレ」 変身ババに 惚れ直す

田崎 信

現代は 家も職場も 上司女子

岸野 孝彦

家事育児 そつと手を貸す 思いやり

得能 義孝

支え合い 家も夫婦も 段差なし

小林 功

ぼくやるよ 言葉を添えて まず一歩

豊田 幸代

愛嬌と 度胸備えた 女子パワー

小原 久美子

手分けして 家事をソフトで 時活かす

豊田 守男

支えあい 歩く夫婦の 影ひとつ

中川 潔

家事育メン 夫のやる気 誉め言葉

平山 千代子

男女なく 伸ばし補う 得手不得手

長戸 康孝

やっています おっぱい以外 家事育見

松永 智文

女性です 奮に左官に 鉄筋工

中野 弘樹

向き、不向き 競って男女 区別せず

ペンネーム…北斗

将来の 夢は社長と 女子社員

中野 弘樹

エプロンも 又味付けも 妻ゆずり

吉広 叶

看護師に 力自慢の 男子増え

野口 成人

子育てで パパに出来ぬは 母乳だけ

林 満里

中学生の作品

(学校別・氏名五十音順)

作業服 彼女の努力の証付き

畠山 美奈

洗濯物 たたむ技術は 父一番

本藤 円

〈足助中学校〉

父と母 名シエフどっち 「お父さん！」

奥平 茜

男女の差 なくせば広がる 未来の輪

本藤 円

父と母 二人並んだ 台所

釜屋 春香

兄弟で 留守番しながら 家事をする

三浦 真広

男でも 保育士、看護師 急増中

近藤 一輝

近所では 父の手料理 大人気

南 祐希

僕の父 特技と趣味は 家事・掃除

鈴木 駿也

ぼくだって 料理できるさ 好きだから

三宅 将太

育休を 取った父さん かつこい

鈴木 夢加

母仕事 悪戦苦闘の コック父

森下 主大

父親の キッチンあずかる 背中かな

(匿名希望)

癸輝しよう / 一人ひとりの 個性をね

(匿名希望)

〈井郷中学校〉

育てよう 男女の差なく 個々の良さ

今井 香朋

〈猿投中学校〉

わあきれい！ 弟作る 花かざり

加藤 智華子

女だろ 男でしょと 言わないで

河口 真輝

〈末野原中学校〉

人心 男女の違い バリアフリー

島谷 卓弥

父つくる おかずうまいが 高カロリー

板倉 詩織

主夫になり 煮ついた家の あたたかさ

西尾 仁希

家事仕事 自分で決める 世の中に

勝田 晃希

自分らしさ 出せる環境 作ろうよ

松山 百香

ボタンとれ まかせなさいと 父がぬう

小島 楓梨

お父さん いつもありがと 朝ごはん

後藤 倫希

「夢は主夫」料理上手な男の子

鶴田 花奈

父の日に エフロンおくる 子供達

齋藤 諒汰

洗い物 父のやる日が 日々ふえて

鶴田 里沙子

お買い物 週に3回 夫が行く

重森 龍人

僕イケメン 家の中では 父イケメン

内藤 美優

思い出の 料理の味は 父の味

菅原 晴

「自分らしく」みんなをで決めた 合言葉

永井 来美

たくましく 機械をつくる 女子がいる

鈴木 晴賀

洗剤の あわにまみれて 父笑う

中村 望羽

結婚後 女性働き 主夫増える

鈴木 伶奈

ダンプカー 乗りこなしてる 小柄女子

成田 亜美

男子女子 ともにはたらき いい汗を

関根 大貴

母と父 家には2人 主婦(夫)がいる

二村 晏由

お父さん そうじせんたく 家事おやじ

丹羽 優斗

生徒会 会長候補は 女の子

宮木 麻緒

私より 料理がうまい 弟よ

野々山 朝香

子育ては 父母ともに 育つもの

宮田 識園

ふろ洗い さいごに入る 父洗う

野々山 朝香

おべんとう 父のおにぎり 食べきれず

目黒 はるな

野次に耐え 熱弁ふるう 女性議員

畠中 颯士

ふえてくる 家事も仕事も できるババ

山口 眞桜

台所 父が立つて おもてなし

福岡 拓海

ギャルつなぎ 着ていく先は 農場だ

山本 有紗

母仕事 学校行事 父参加

舛井 萌恵

クラスには 料理男子と 野球女子

吉田 愛弓

子が生まれ 育児休暇で 助け合い

水野 光貴

かつこいい いわれる私 女です

吉田 司織

カレーだよ お父さんから メールくる

(匿名希望)

助け合い 男女協力 つくる町

杉浦 史佳

〈前林中学校〉

主婦や主夫 かわらずどっちも いいことだ

市川 佳世

男でも やればできるよ 家事育児

西村 隆希

家事育児 イクメンめざす うちの父

大橋 祐月

男子女子 つきたい仕事 目標に

早川 浩生

いいんじゃない 夫が子育て 妻勤務

金森 泰樹

男女の差 お互い受け入れ いざ協力

土方 沙羅

関係ない 将来の夢に 性別は

菅 勇太

自分らしく 個性豊かに 夢を追う

丸尾 百合子

性別に 夢をささげる 権利なし

菊池 啓太

〈益富中学校〉

仕事する 母の背中は たくましい

國場 巴菜

急増中 イクメンババは 頼もしい

杉浦 彩華

日曜日 ママはおひるね ババそうじ

田端 遥

男女の差 消えると広がる 可能性

早坂 美柚

〈美里中学校〉

これからは 男も家事やる ダンナノミクス 濱崎 達也

家帰り 主夫がお料理 おもてなし 藤原 敦浩





第 11 回 男女共同参画川柳優秀作品集 平成 26 年 2 月発行

発行 キラッ☆とよた
(とよた男女共同参画センター)
〒471-0034
豊田市小坂本町1-25
(豊田産業文化センター2階)
電 話 0565(31)7780
FAX 0565(31)3270
URL <http://www.hm4.aitai.ne.jp/~clover/>
E-mail clover@city.toyota.aichi.jp